



シルバーセンター高島

発行／公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

謹賀新年



小入峠の朝（写真提供：朽木 森本正則氏）

年頭のご挨拶



理事長
川添 宏司

新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業運営に格別のご理解と、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

平成27年度は、当センター設立11年目に入りました。当初から「シルバー事業飛躍の年」と位置付け、事業運営に取り組んでまいりました。

市場環境は厳しいながらも、会員の皆様のご努力で順調に推移いたしました。当センターは高島市内全地域に500人以上の会員を擁し組織的な活動を行っており、高島市内では他に類を見ない組織です。公益社団法人としての役割は大変重く、市民の皆様から信頼され企業・行政から期待を寄せられている事を十分認識し、会員の皆様と共に責務を果たして参りたいと思います。

今年は「丙申年」60年に一度と言われる回り年です。「これまでの頑張りが形になっていく」等と言われます。全員で積極的に取り組み「シルバー人材センター」の「いろいろな形をつくる」年になつて欲しいと願うものです。

シルバー人材センターは、永年培つてこられた会員の知識や技能と経験を活かし、働きを通じて健やかを維持し、生きがいを求める高齢者の団体です。希望に応じた就業機会を提供し、地域社会に貢献できる事業運営に努めております。受注した仕事は、親切、丁寧、迅速をモットーにし、言動においても好感を持たれるように心がけてください。諸先輩のご苦労で今日のセンターが築かれております。このような素晴らしい歴史を背景に、今後なお一層発展させていきたいと思います。

最後に会員の皆様が、「自主・自立・共働・共助」の理念の下、健康で楽しく安全に就業できる年でありますよう、そして皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

平成28年度は介護保険法の改正で、新しい取り組みを求められる年です。会員の皆様の持てる力を存分に發揮いただく絶好の機会です。

新春のご挨拶



高島市長
福井正明

新春のご挨拶

このような中、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に事業展開されているシルバー人材センターの役割は、ますます重要なところです。

高島市シルバー人材センターに毎年多くの地域から仕事が寄せられていることは、会員の皆さん一人ひとりがお持ちの豊富な知識や高い技術力、長年の経験に裏打ちされた確かな活動による信頼の表れであり、超高齢社会を迎える高島市のまちづくりを進める上においても、その大きな力となっていました。

市におきましても、第6期介護保険事業計画で「共に生き 共に喜び 共に育つ『長寿たかしま』」を基本理念に、市民皆さまと協働のもと、すべての高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して過ごすことができ、誇りを持って自分らしく生きることができると想います。

結びになりますが、高島市シルバー人材センター様の今後益々のご発展と、役員並びに会員皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶いたします。

安全の心得



安全適正就業委員長

側島道之助

新しい年を迎え、皆様方にはすばらしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年、安全適正就業委員会には数回に渡り就業中の事故報告がありました。委員会の開催時に、未然に事故を起こさない方策の検討をしておりますが、いずれも決め手に欠ける結果です。

高島市シルバー人材センターの職種は、多種多様です。会員全員に注意が行き届く事は不可能なことです。会員一人ひとりが自身の心に「安全第一」が全てに優先すると自覚することは、可能などと思います。

安心安全は、自ら勝ち取るものと心得て、お互いに注意し気を付け合いながら、高島市シルバー人材センターの会員としての誇りを持つ、頑張ってまいりましょう。

12月16日・20日の両日に、シルバー技能講習会が開催されました。今回は、マキノと安曇川の2会場で行われ、多くの参加者で賑わいました。小さな鉢には松竹梅のほかに、南天の赤と苔の緑が美しく映え、お正月に向けて、梅の開花を待つばかりになりました。

マキノ会場・市役所マキノ支所 安曇川会場・世代交流センター



会員数

平成27年11月30日現在 () 内はプラチナ

地区名	男	女	合計
安曇川	71 (12)	45 (4)	116 (16)
マキノ	79 (3)	13 (0)	92 (3)
今津	85 (9)	17 (2)	102 (11)
朽木	26 (3)	15 (3)	41 (6)
高島	45 (4)	28 (3)	73 (7)
新旭	79 (8)	47 (8)	126 (16)
合計	385 (39)	165 (20)	550 (59)

新入会員のお知らせ

7月1日~11月30日までの入会者 23名

安曇川	岡本良子、齊藤義郎、大藤道子、豊政美智代
マキノ	野崎米蔵、田中秋美、谷口太一郎、清水一彦
	落合増夫、木下 昭
今津	舟越威人、村井壽郎、井上好美、前川和秋
	山本雅治
朽木	高岡栄司、玉垣久史
新旭	川島保隆、前田吉春、石原正知、石原小夜
	植村チエ子、兼子潤子

植木の剪定講習を受講して

今津杉本健一

シルバーに登録して約4か月になります。先輩方のパワーに圧倒される中、もっといろいろなことをやりたいと思っていました。剪定講習の案内を頂きました。もともと植物が好きで、レイカディア大学で2年間学んだ園芸も生かせればと早速申し込み、会場はマキノ町老人福祉センター「庭園」。当時は多くの方が参加の中で講習が始まりました。直ぐに剪定の話になるのかなと思っていたら先ずは、安全が第一と講師の先生が熱っぽく作業の安全について話されていました。まず作業に合う服装、そして作業の必需品とも言える脚立使用の基本知識。高所作業の留意点そして「ハチ」「毒ヘビ」などの人に害を及ぼす生き物について、実際に剪定作業を始めたまでの心構えの大切さを聞かせて頂きました。

そして、この日の本題である剪定作業。「松」を中心にしてツヅ・楓・サルスベリ・モッコク・生け垣・他の剪定ポイント説明の後、実作業に入る。受講生それぞれが目当ての樹木にチャレンジするが、考えながらなので手が進まない。それでも先生の手際の良いことに感心する。少しでもあのレベルに近づきたいと実習に臨む中、予定の時間になってしまった。短時間の講習であったが、内容の濃いものでした。

講習を受けたから直ぐに剪定作業ができるわけではありませんが、これからも色々な機会を生かして安全と共にスキルの向上を図りたいと思っています。



シルバー環境美化の日 10月14日

ボランティア活動を通じて、市民・行政・業者の皆さんに、シルバー人材センターの活動内容をご理解いただく機会として、毎年10月に県下一斉に実施しています。今年の参加者は184名で、出たごみ袋の数は282袋でした。

清掃場所

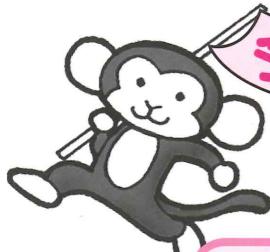
今津・琵琶湖岸(北浜・南浜)

新旭・市役所本庁周辺

安曇川・安曇川駅・図書館周辺

高島・中学校前バス停・社協周辺

朽木・市役所高島支所駐車場周辺



今年の年男・年女

申年さんに

*甲年生まれの会員は、38名いらっしゃいます（朽木地区は0名）。その中から無作為に抽出してアンケートをお願いしたところ、12名の方からご協力いただきました。ありがとうございました。



今 津 森 本 壽 郎

①いつも三日坊主。これではだめだと思い、今年こそは運動を続けてやりたいと思います。
②程よい仕事の回数でよいのですが、朝の早いのが年々つらくなります。
③一日置き位に歌の練習をしています。舞台に出るため、お腹の中から声を出して歌うので、今現在健康だと思います。

新 旭 上 坂 敬 子

①昨年姫路城へ行きたかったが、人が多いので中止した。今年は是非行きたい。
②友達ができる、仕事の事など人と人との会話ができるのでうれしいです。
③仕事をして体を動かし、歩いたりラジオ体操を続けてしています。

高 島 堀 八 重 子

①先ずは元気に年末年始を迎える事。家の片付け、不用品の整理等です。
②この年になつても仕事をさせて頑張る事に感謝しています。
③歩くことです。車に長年乗っていたので、心機一転歩きます。

聞きました！

- ①今年やりたい事は何ですか？
- ②シルバーに入会して感じたこと・思うこと
- ③あなたの健康法を教えてください

安曇川 大 掛 房 子

①何か新しい事に挑戦し、自分の力を試し、いろいろの勉強をしたいです。
②無理の無いお仕事をさせて頂き感謝しています。これからも頑張りたいと思います。
③規則正しく生活し、毎日ラジオ体操し、栄養を考え三度の食事を作っています。お陰で元気です。

今 津 楠 登 木 子

①畑をもう少しガンバッテみたい。
②もうすこし時給が上がればいいな。
③何事にも感謝します。歩くこと。朝のラジオ体操。

新 旭 伊 藤 武

①家の前の道を花でいっぱいにしたい。それと元気な内に旅行です。
②自分に合った仕事をさせてもらっている事が元気の源です。
③月並みですが3食しっかり食べて、身体を動かすことですかね。

高 島 金 田 重 男

①先ずは元気に年末年始を迎える事。家の片付け、不用品の整理等です。
②この年になつても仕事をさせて頑張る事に感謝しています。
③歩くことです。車に長年乗っていたので、心機一転歩きます。

今 津 林 幸 栄

①体に気をつけ、一日一日を大切に、1年を過ごしたいです。
②友達・知り合いができたこと。
③朝、血圧をはかります。毎日野菜ジュースを飲む。ストレスをためない事。

マキノ 久 下 義 隆

①ウォーキング、カラオケ、グラウンドゴルフに励みたい。
②作業を通じて人の交流ができた事と、仕事の多様性を感じた。
③体を動かす事・カラオケで声を出す事・毎晩適量の酒を飲む事。

マキノ 石 田 晴 子

①これといった浮かびませんが、体調に留意して備えたいです。
②この年齢ながら、昨年入会を果たせた事に、とても喜んでおります。
③毎日ではないのですが、ラジオ体操をしています。

安曇川 中 島 賢 二

①色々な果実・野菜作りに挑戦してみたいと思います。
②会員の知識経験がまだ埋もれており、人材を生かすべきだと思う。
③野菜嫌いだったけれど、自家菜園を始めて好き嫌いなく食しているです。

新風 新入会員より

生涯現役に自信

今 津 舟 越 威 人

平成27年9月に入会させていただきました。長年の会社勤めを定年退職し、待望の毎日が日曜日の生活。自給自足をめざしての野菜作り。天気の良い日は毎日畑で野菜と会話し、青空にはトンビとカラスが縄張り争いか、喧嘩している。そんなのどかな田園のなかで、今までの人生でこんなのがんばりとした生活は経験したことことがなかった。そんな日々を送りながら、俗にいふ後期高齢者の仲間入りをした頃、長年の会社勤めの習性かなんとなく、緊張感のない毎日が気になりました。

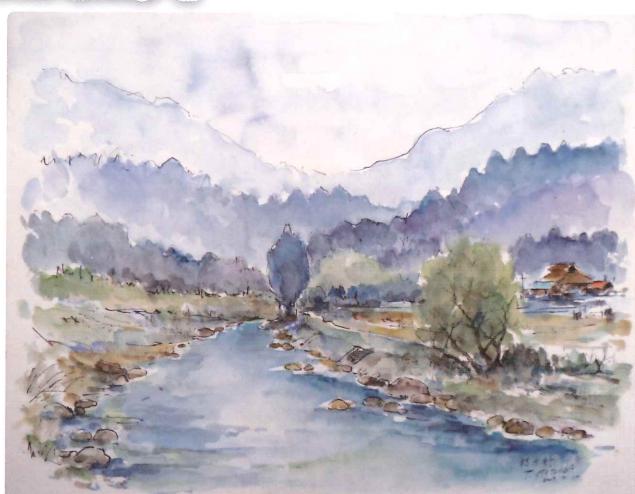
マキノ 水 谷 芳 純

います。そんな時に高島市の広報「たかしま」にシルバー人材センターの入会説明会の記事を見て、迷うことなく説明会に参加したのが8月。1年位やって早速9月2日からアロン化成の荷降ろし作業に当選。運動不足解消と、6人でのチーム作業が適度な緊張感で気持ちの良い満足感でした。その間に剪定講習も参加。大勢の先輩方の積極的な社会参加には頭の下がる思いでした。11月には遺跡発掘作業に出役し、「北仰古墳」現場の監督さんの指導で緊張しながらの作業。さすがに初体験一日中の作業は疲れましたが、4回目に土器の破片十数個を発掘。その夜晚酌は一味違いました。一億総活躍社会の一翼を担つた

私の作品紹介



「在原の民家」



「朽木村清流」

木彫り 今津 前川 正作



シルバー人材センターは、生きがいを求める高年齢者にその人に応じた就業機会を提供して、地域社会にも貢献することで、一般の人材派遣や就労供給とは異なる公益事業と認識しています。

お客様からの多種多様の要望を精査して会員さんに紹介し、満足して就業いただく事の難しさや責任の重さを仕事を始めたばかりの者であります。強く受け止めています。

早く業務に精通してお役に立てるよう努めますので、ご指導よろしくお願いします。

シルバー人材センターは、生きがいを求める高年齢者にその人に応じた就業機会を提供して、地域社会にも貢献することで、一般の人材派遣や就労供給とは異なる公益事業と認識しています。

昨年3月末に市内の福祉施設を定年退職して、9月から事務局でお世話をなっています。シルバー人材センターは、会員さんに仕事を紹介するところ、といった漠然とした予備知識で仕事をしていく、日々会員の皆様や、事務局の先輩方に教わりながら何とか4か月が過ぎました。

明けましておめでとうございます。新年号恒例の「今年の年男女」はいかがでしたでしょうか。今年はサル年。早いもので、この企画を始めてもう5回目になります。

新入職員紹介

水田 慎一郎 業務係

自転車を押して買い物 杖代わり 今津 山森 照子 認知症

まだ行ける歳を考え 明日のため マキノ 落合 増夫

高島 久保 俊明

編集後記

会員の素顔や近況がよくわかると好評ですが、残念ながら紙面の都合上、全員を取り上げることはできません。登場いただいた方々、ご協力どうもありがとうございました。

昨年も大きな災害やテロなど嫌な事件・事故が相次ぎました。どうか今年は皆様にとってよい年でありますように…。

シルバー川柳